



(第5期) 第2回まつもと子ども未来委員会の報告

令和元年5月20日

第5期の第2回まつもと子ども未来委員会を、令和元年5月12日(日)あがたの森文化会館で行いました。この日は、31人の委員のうち、22人の委員が出席しました。

1 委員長・副委員長決め

これから一年間、委員会の進行などを行う、委員長・副委員長を決めました。小学生から3人、中高生から3人の合計6人の候補者から、1人の委員長、5人の副委員長を選ぶことにしました。

中高生からは、3人以上の立候補者がいましたが話し合いのうえ、3人を選んでもらいました。



そして、6人の中で、委員長を1人、副委員長を5人決めてもらいました。結果、中学生の1人が委員長、中学生2人、小学生3人が副委員長になりました。これから1年間、委員長・副委員長を中心に協力して、活動を進めましょう。

2 活動1について

次に、活動1(松本市が今取り組んでいる事業について、みんなで学び話し合い、自分たちの考えを市へ提言する。)について、話し合いました。

松本市が今取り組んでいる事業として、

1つ目が市役所新庁舎建設事業、

2つ目が新博物館建設事業、

3つ目が受動喫煙防止対策事業

について、資料により説明を受けました。

それぞれの事業の中で、自分が1番興味を持った事業、その次に興味を持った事業について、その理由をそれぞれ書いてもらい、各班で、自分の考えを班のみんなに伝えて、話し合ってもらいました。



◆ みんなの考え（抜粋）

ア 市役所新庁舎建設

◇市役所は、幅広い年代の人が使う場所です。私達の意見1つ1つが未来の松本市を作り上げるものになると思うと、すごい責任がかかるなと思いました。市役所は市民の大切な情報を保管している場所なので、セキュリティも万全じゃないといけません。

◇市役所は、市民である以上一生に一度は必ず行く場所です。その場所が自分の出した意見を使って、建設するという事は、自分の案が何十年も残るということ。そんなことを考えると、とても興味が湧きます。

イ 新博物館建設

◇松本の全体を屋根のない博物館として捉えて、その中心となる博物館という発想が面白いと思ったから。



◇今の博物館は、子どもには分かりづらいようなところもあるし、自分から行こうとは思いませんが、新しい建設予定の博物館は、子ども向けの展示室があったり交流学习室もあったりして、幅広い年齢層に来てもらえそうだったからです。

◇松本の事をもっと詳しく知ることができると思うから。松本の歴史とか守ってきたものとかを大切にしたり、松本の未来を考えたりできる場所になると思うから。

ウ 受動喫煙防止対策

◇タバコの受動喫煙の問題は前にも考えたことがあり、市もこのことについて何か変化をさせようとしていることに興味を持ったため。

◇タバコを吸って欲しくないから。

◇タバコを吸うことはいけないことではないと思います。ですが、それを周りにいて吸ってしまい亡くなってしまった人がいるということ、無視することはできません。喫煙者そして周囲の人が共にいい気持ちで日々の生活を送れるようにするために、まずは一歩近づける事業だと思うので、それに自分が携われることがとても嬉しいです。

3 スローガンについて

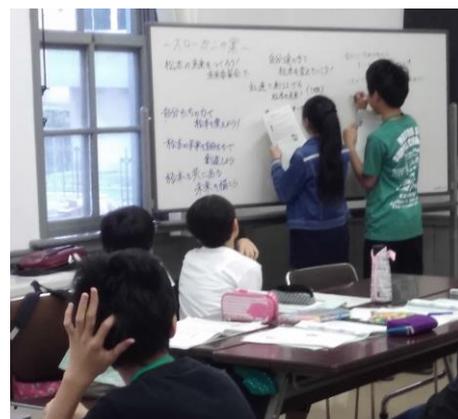
活動内容が分かってきたところで、第5期のスローガンを決めました。

スローガンとなる言葉をグループで考えました。

- スローガンは、分かりやすい言葉、言いやすい言葉だとより良いです。
- 去年は「今よりもっといい松本をつくろう！」でした。

●○ 各班のスローガンを発表 ○●

- ① 松本の未来をつくろう！未来委員会で
- ② 新しい令和の時代も、ずっと愛される松本にしよう！
- ③ 松本と共にある 未来を描こう
- ④ 皆のすみやすい松本にしよう



この案のなかから、全員で多数決をしました。

その結果、一番多かった③「松本と共にある 未来を描こう」に決めました。

次回の委員会は、5月26日（日）に松本市役所で行います。